



2023年8月10日

各 位

会社名 株式会社オーバル
代表者名 代表取締役社長 谷本 淳
(コード番号 7727 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員 経営企画室長 市村 隆博
電話 03-3360-5009

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月15日に公表しました中期経営計画「Imagination2025」(フェーズ1『構造改革期』2023年3月期～2025年3月期)につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績計画および配当計画の修正内容 (2025年3月期)

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (最終年度)		
	実績	見通し	当初計画	修正計画	増減
売上高	133億円	137億円	130億円	140億円	+10億円
経常利益	12.2億円	12.1億円	7.0億円	14.0億円	+7.0億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	6.4億円	8.1億円	3.8億円	8.8億円	+5.0億円
ROE	4.8%	5.3%	3.0%	5.7%	+2.7%
年間配当金	9円	14円	9円	15円	+6円

2. 修正の理由

当社は、2023年3月期において、中期経営計画の「経営基盤強化戦略」による営業の効率化、ならびに外部委託していた一部のプロセスを自社生産に切りかえて工場稼働率の向上を進めるなど、製造経費の圧縮に努めてまいりました。その結果、中期経営計画最終年度の業績計画および配当計画を2年前倒しで達成いたしました。当該計画の最終年度においては、原材料費やエネルギー価格の上昇の影響は受けるものの、引き続き好調な主力のセンサ事業に支えられて売上高・利益の伸長が見込まれており、当初の計画値を大きく上回る見通しでございます。こうした直近の事業環境を踏まえ、業績計画および配当計画を上記のとおり、上方修正することといたしました。

中期経営計画に掲げております現行の基本方針、基本戦略などに変更はありません。なお、2032年3月期およびフェーズ2『成長期』（2026年3月期～2028年3月期）の業績計画および配当計画につきましても、今後の事業環境の変化により、適宜修正し、公表いたします。

当社は、2023年3月期の実績より、これまで取り組んできた施策は一定の成果はあったものと認識しており、現行の取り組みを一層強化し、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

(注) 1 : 2022年3月15日「中期経営計画の策定に関するお知らせ」

<https://www.oval.co.jp/fwp/wp-content/uploads/2022/03/cyukei20220315.pdf>

(注) 2 : 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

以上